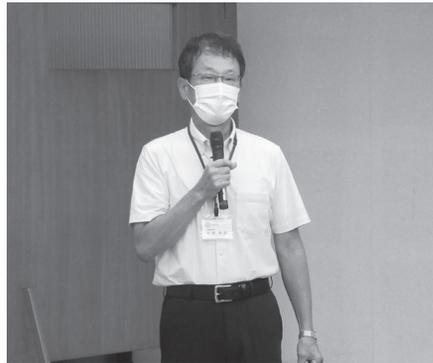


# 町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1  
電話：74-0212 FAX：74-0105  
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

## 災害には、早め早めの安全確保行動を

### ▼第4回おしどり学園



▲「普段から災害に備えて、どう行動するか決めておくこと」と片岡さん

雨量50ミリ以上)の発生頻度が、直近の30〜40年間で約1.4倍となっています。

8月18日、第4回おしどり学園を開きました。今回の一般教養講座は、「風水害から命を守る」と題し、町危機管理監の片岡浩志さんが講演を行いました。

片岡さんは、昨年度まで江府消防署長として勤務していた経験があります。町危機管理監として、8月に発生した台風7号の対応などを通して、風水害から命を守るようにと話しました。

近年、風水害が激甚化・頻発化の傾向にあり、氾濫危険水位を超過した河川数が2014年比で約5倍に。短時間強雨(1時間降

風の強さや大きさなどを解説。大雨による災害から身を守るためには、あらかじめテレビ、ラジオ、気象庁のホームページ、町の防災行政無線などの「防災気象情報」を収集し「早め早めの安全確保行動」を呼びかけ、町が指定している「指定緊急避難場所」「指定避難所」「福祉避難所」へ避難し、命を守る行動を最優先にすることが大切であると話しました。

学園生は、洪水で水没している被害写真に災害の脅威を感じながら、防災意識の高まる学習会となりました。

## 夏の自然を楽しもう！

### ▼学社連携事業 夏休み子ども教室「自然教室」

7月27日、板井原川(根雨)を会場に、また、8月10日にはカワコ公園(黒坂)を会場に、「夏休み子ども教室」自然教室」が開催されました。

両日とも猛暑の中ではありませんでしたが、絶好の観察会日和となりました。はじめは、用心しながら恐る恐る入っていた児童たちも、次第に慣れ、最後には大はしゃぎで川の中の生き物を探していました。高学年の児童の中には魚とりの名人もたくさんいて、板井原川では、体長15センチにもなる「ドンコ」、カワコ公園では体長12センチ



▲板井原川で観察会



オヤニラミ

コヤマトンボのヤゴ



▲カワコ公園で観察会

ンチはある「シマドジョウ」や「オヤニラミ」「カワコシノボリ」など、たくさん魚を捕まえています。

また、その他にも、「スジエビ」などのエビの仲間や「コオニヤンマのヤゴ」など、普段あまり見ることのできない生き物にも出会うことができ、日野町の夏の自然を満喫することができました。



# 日野高 NEWS

日野郡唯一の高等学校である日野高校。日野高生ってどんな活動してるの？地域とのつながりを大切にしている日野高生の姿を、日野町の皆さんにお届けします！



7/15  
(土)

## 根雨のまちなか、リズムよく打ち鳴らす！ ねう祭り「日野よさこい」披露！

7月15日、双葉寮生6人がねう祭りに参加し、「日野よさこい鳴子踊り」を披露しました。

「日野よさこい鳴子踊り」は、10年以上前に日野町音頭をアレンジして考案された踊りです。激しい踊りのため、多くの運動量を必要としますが、生徒たちは夏の暑さに負けず、踊りきりました。

根雨3区の皆さんとこの日のために練習をともにし、積み重ねた成果を発揮することができました。法被姿に身を包み、一心不乱に鳴子を打ち鳴らす姿は、たくさんの参加客を沸かせ、良い経験になりました。

来年はみなさんも一緒に「よさこい」してみませんか。



## 地域おこし協力隊 協力隊通信

竹村 啓吾 TAKEMURA KEIGO

賑わいづくりコーディネーター



昨年度から日野町オシドリ観察小屋の担当をしており、今年も11月1日から開館します。



リニューアルオープンしたばかりで新しいことも多く、たくさんのオシドリを観察してみたり、県外からお越しいただいたお客様とお話させていただける機会があるため、充実した環境でお仕事をさせていただいております。期間中は、SNSに自分で撮影した写真などを掲載してみたり、イベントも計画する予定です。ぜひ足を運んでみてくださいませ。

粟谷 壮良 AWATANI SORA

情報発信推進員



この夏、まげなもんまつりにねう祭り、黒坂フェスタや大鉄道博、銀河最終便など、町内外さまざまなイベントが盛りだくさんでした。しいたんも多くのイベントに参加！米子開催の大鉄道博には、根雨のまち観光大使の根雨つむぎさんもお出迎えしました。撮影した写真などを投稿できるように編集をがんばります。

Youtube に Instagram など、各 SNS をよろしくお願ひします。

